

2022年7月1日

## 当社従業員向け「災害用備蓄品(食品)」約1.7t を寄付しました

～全国の子ども食堂やフードバンク、社会福祉協議会など  
計23カ所でご活用いただきました～

西武鉄道株式会社は、災害時に使用するために備蓄している従業員向け「災害用備蓄品(食品)」について、賞味期限到来前の入れ替えに伴い、当社員約4,400人分の備蓄食料20,988食(約1.7t)<sup>※</sup>を、公益社団法人日本非常食推進機構を通じて、全国の子ども食堂やフードバンク、社会福祉協議会など計23カ所へ寄付いたしました。

※1食の内容量80g×20,988食で算出

◆寄付日	2022年2月8日(火)・9日(水) (日本非常食推進機構への寄付日)
◆寄付商品	アルファ化米(まいたけご飯)
◆寄付数量	20,988食(当社員約4,400人分×3日分:1日朝晩2食分。昼は別の食品を用意)
◆寄付先	公益社団法人 日本非常食推進機構

西武グループ(以下、グループ)では、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として積極的に推進しています。今回の取り組みも「サステナビリティアクション」の一環として、より広く社会や地域の皆さまへの貢献に繋がる取り組みとして実施いたしました。

今後も入れ替えに伴い発生する飲食品等について、自然環境・地域環境への配慮や社会課題への解決に貢献できる方法を検討し、より良い形で実行してまいります。

以上

### 【参考】

#### 「西武グループサステナビリティアクション」

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。特に、事業を通して創造する社会価値として「4領域と12アジェンダ(重点テーマ)」を設定し、積極的に取り組んでいます。

詳細ページ:<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>

西武鉄道サステナビリティアクション:

<https://www.seiburailway.jp/company/sustainabilityactions/>



●今回の取り組みを通じて特に貢献可能なSDGsの目標

